

# 令和8年度 佐賀市立 神野小学校 教育課程

## 1 学校教育目標

夢をもち 心豊かに たくましく生きる 神野っ子の育成

## 2 本年度の重点目標

みんなが幸せの当事者を育てる

## 3 重点取組内容

### (1)学力の向上

○自己決定・自己選択させる授業の充実

・学び方、学習課題・課題解決方法等を児童が、自分で考え、自分で決めながら学ぶ学習過程により、児童の主体性を伸ばす。ただし、そこには全ての児童が学びに集中する姿がなければならない。

### (2)生徒指導の充実

○みんなが幸せな学級・学校づくりの実践

・最上位目標「みんなが幸せ」を基に、合意形成の話し合い活動の浸透を図る。

・合意形成を基にした、みんなが幸せな学級・学校づくりを経験させる中で、よりよい社会のづくり手としての当事者意識を育てる。

・少数意見を大切にしたい合意形成の対話をもとに、少数者(マイノリティ)を尊重する意識を高める。

・みんなが幸せになることを前提に、学校や学級のルールを児童が考え決める機会を意図的、計画的に設定する。

・みんなが幸せの「みんな」には教職員も含まれる。校内研究の一環で、年代や経験年数をこえた小集団による、学級経営についての悩みを本音で語り合う場を設定する。教職員同士が認め合い支え合い、学級経営力を高め合う場としたい。

○伴走支援の充実

・児童の意思を尊重しながら、児童が納得できる部分を探し、自己決定を促すことを通して、児童の主体性を高める。

### (3)特別支援教育の充実

○教育のユニバーサルデザイン化(UD化)の推進

・徹底した児童理解と共有化により、全ての児童に学びと育ちを保障する。

・生活環境のUD化、学習環境のUD化、人的環境のUD化を柱として、全ての児童に学びと育ちを保障する環境づくりを図る。

○児童の実態に応じた自立活動の実施

・特別支援学級に在籍する児童における自立活動の重要性を認識し、児童の実態や成長に合わせた教育内容を設定し、実施する。

### (4)健康・体づくり

○運動に親しんだり、仲間と共に運動を楽しんだりしながら、体力の向上を図り、心身ともに健全な児童の育成を目指すために、県主催の「スポーツチャレンジ」の取組を推進する。

### (5)開かれた学校づくり

○地域連携を効率的に推進し、地域のよさを知り、進んで地域に関わろうとする気持ちを育む教育活動の充実